



AIRLYS

エアリーシリーズ

オールスポーツ

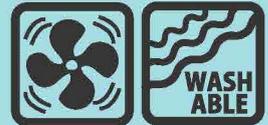
通気性に優れ、軽量で、汗にも快適!オールシーズン対応

衝撃吸収テストに合格した多層構造の YOROI パーフェクトガードシステムを採用したベストとヒップパッド。SDGs を考えたメッシュボディには環境に配慮した吸水速乾素材に SILVADUR® による抗菌機能を付加。より永い製品サイクルと快適性を重視。衝撃吸収パッドには、エアリーシリーズ特有の大小多数の通気口があるため、トップシーズンからスプリングシーズンまで季節を問わず着用可能。衝撃吸収パッドには、無数の通気口があり蒸れにくく快適。

YOROI AIRLY-VEST II YS 555 II size : W・M・L・XL color : BLK

ヨロイ エアリーベスト II

本体価格 ¥ 24,455 (税込 ¥ 26,900)



ボディ素材の背中中は通気性と保温性を兼ね備えたハニカムメッシュ 4.5mm。前面は吸汗速乾に優れ伸縮性のよいメッシュバンデックスを使用し、快適。

コンパクトに折りたためます!!



モールドパッドにもベンチレーション!

モールドパッドに、大小多数の通気口を開けることで、春夏でも格段に涼しい仕様に!!



EVA 素材をモールド成形パッドは、しなやかに身体に沿いつつ、外部からの衝撃を和らげる機能を持ちます。AIRLY シリーズは柔らかな BR (ブライトパッド)、硬度のある ST (ストロングパッド) で構成。硬度が調節された EVA 素材で、非常に耐久性に優れている。身体の動きを考えて、たくさんの溝を入れ込んだモールド成形パッドは、着用しているのを忘れるほどの自然な付け心地を実現。平坦なスライスパッドよりもより、フィット感がよいのはこの成形加工によるものです。外側からは見えませんが、エアリーシリーズのパッドとボディファブリックの間に、特殊ハニカムメッシュ、低反発パッド、PE ボードを内蔵しています。



衝撃カットイメージ



素材の硬度比較



ライミング、スタント、建築作業やものづくりの現場での安心安全用具としても、年々その用途は拡大。

ERIES

オールシーズン



YOROI.RIDER
ISSEI YAMAMOTO

YOROI AIRLY-SHORT II YS 515 II size : JM・JL(ジュニア) W・M・L・XL(大人)

ヨロイ エアリーショートII

color : BLK 本体価格 ¥18,000 (税込 ¥19,800)



YOROI.RIDER
KENICHI-
TAKIZAWA



YouTube チャンネル
スノボ先生 by LATEproject
【スノボ初心者・怪我克服】

痛い思いをしたくない人は見てください。スノーボードは転びながら練習して上手くなります。怪我を完全には回避することはできません。だからこそ、少しでも身体を守って上達しましょう。



ディーン・フジオカ主演/企画/プロデュースの映画『Pure Japanese』で YOROI® が衣装、プロテクターとして使用されました。エアリーショートパンツは、ディーン氏、スタントの方々により着用。アクションシーンで役に使われました。
(映画サイトは左 QR でぜひチェックを！)

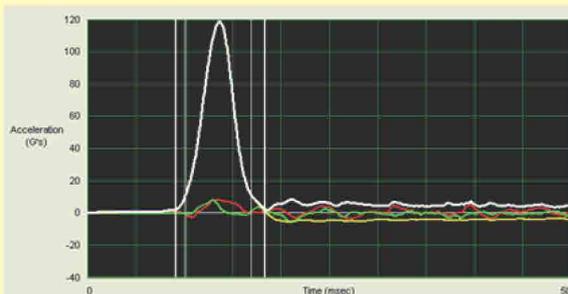
column 和の心

能楽師は、高齢になっても、助走をせずとも高いジャンプをすることが簡単にできると言われています。
摺り足、常歩(なみあし)等、和の所作は、体幹や骨盤等を正しく鍛える動きになっていると説があります。
けがの予防のため、意識したいところです。

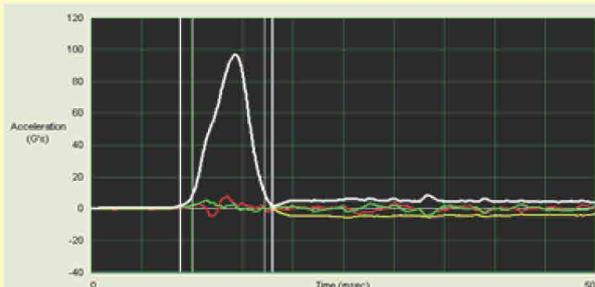
衝撃吸収値

プロテクターに 50 ジュールの力を加え、プロテクターを通して伝達された力(加速度)を図り、(kN: キロニュートン)の数値を検証する。(室温 23℃ / 湿度 50%) 数値が低いほど、衝撃吸収力が高く、より安全性が高いプロテクターと言える。

YS555 YOROI AIRLY VEST 背中平均値 6.41 kN
胸平均値 8.79 kN



YS515 YOROI AIRLY SHORT 平均値 7.62 kN



YS515 ヒップセンター部映像
高速度カメラ映像
<https://youtu.be/ytYthjHF7JE>



YS555



YS515

自社基準では、このシリーズにおいて、ボディで 9 kN 以下が A クラス、18 kN 以下で B クラス、パーツで 20 kN 以下を A クラス、35 kN 以下を B クラスの合格ラインとする。上記数値では、YS555、YS515 ともに各パッド部位平均値 9 kN を下回っており、弊社安全基準において、最高クラスの数値といえる。特に重要な背中パッド部 6.41 kN、ヒップセンター部 5.52 kN と、何れも 9 kN よりさらに値の良い 7 kN 以下自社基準合格ラインとなる。